

1. 面接官の印象

《外国人面接委員》

40代くらいの落ち着いた印象の男性

《通訳案内士》

ホスピタリティを感じる女性（この方が日本語で進行、案内をされていた）

2. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- 五島列島
- 酉の市
- 不明

《選択したトピック》

『五島列島』

《質疑応答について》 NS：外国人面接委員（Native speaker） I：受験生

NS	How can I arrive to Gotou Islands from Tokyo?
I	I recommend you fly from Haneda airport to Nagasaki Airport, then you have two options. One is transfer to local fright to Fukue Airport in Gotou Islands, Another is to use ship from Nagasaki Port, there are several shiplines.
NS	How many people live in Gotou Islands?
I	About fifty or sixty thousand people live in there, and largest city in Gotou Islands is Fukue city.

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

全文を覚えていませんが、「最近、お寺やお城を活用したユニークな観光振興策が行われている。中でも、2018年に京都の仁和寺が、2020年には愛媛県の大洲城が1泊100万円で宿泊に利用できるプランが発表され、話題になった。」という趣旨の日本文だったと記憶しています。もう少し長い日本文でしたが、細かい部分、覚えておりません。

《自分の解答した内容》

想定以上に長い文章で、メモが出来た上記の日本文を何とか訳すのに精いっぱい、訳せなかった部分もあり、上手く訳せなかったという印象となりました。

4. ロールプレイについて

《場面設定》

お城の内部に入場したが、天守閣に登るためのエレベーターが設置されておらず、足が悪いため、階段で上ることが出来ない。通訳案内士としてあなたはどのように案内しますか？

5.

《ロールプレイ》 NS：外国人面接委員（Native speaker） I：受験生

I	「残念ながら天守閣に上がるためには階段しかなく、残念ながら、お客様の場合は、天守閣に上がるのは難しい。おすすめとしては、城の外に出れば、城全体がきれいに見え、写真がきれいに撮れる場所があるので、そこまでご案内しましょうか？階段はなく、そんなに離れていないので、お客様もその場所に行くことが出来ると思います。」という趣旨の案内を英語で行いました。
---	--

6. 試験を終えての感想

最初のプレゼンテーションでは、残念ながら、今までに練習したトピックは、3つの中になかったものの、歴史的なトピックおよび観光地のトピックを重点的に練習したため、3つのトピックを見て、すぐに「五島列島」を選択しました。ただ、あとで振り返ると、「こう言えばよかった。」「隠れキリシタンの説明が不十分だった」など、反省点が色々出てきましたが、何とか2分間、話すことは出来ました。

その後の質疑応答は、回答できる質問だったため、ホッとしました。通訳試験は、上手くできず、悔いの残る結果となりました。ロールプレイは、比較的スムーズに案内できた感じでした。いずれにしても、なんとか答えているうちにあっという間に終了した感じでした。